

意匠分類記号	意匠分類の名称
F4 - 731	包装用容器(細口突出型、円柱)

対応する旧意匠分類		移行方法...全部移行「全」、一部物品を移行「一」
旧意匠分類記号		分類の名称 または 移行した物品
F4 - 510AC	全	包装用瓶(細口・円形)
F4 - 510ACA	全	包装用瓶(細口・円形・模様付き)
F4 - 52D	一	包装用缶(上部突出型)

参考分類・参考物品	
分類記号	分類の名称 または 物品の名称
C5 - 3100	液体つぎ又は液体保存用容器

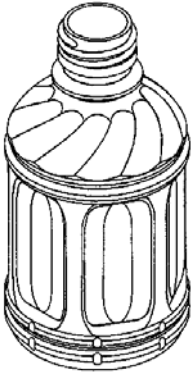

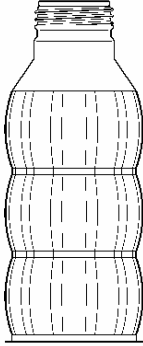
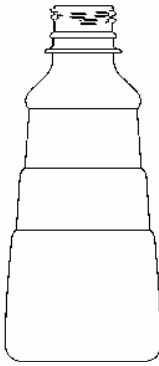

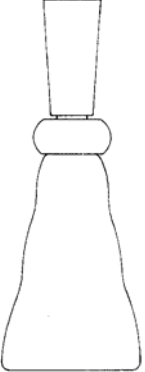
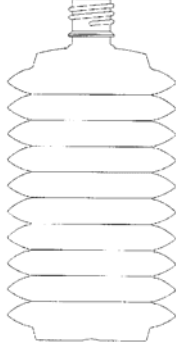
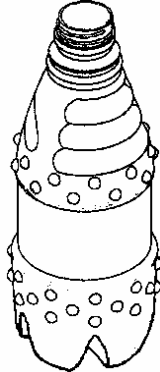
再掲載指示	
分類記号	分類の名称 または 物品の名称

この分類に含まれる物品

包装用瓶	包装用容器	包装用缶
------	-------	------

定義

細口突出型の包装用容器のうち、容体部がおおむね円柱状のもの。
以下の分類に付与できるものを除く。

登録 1146252 号 包装用瓶 	登録 1133821 号 包装用容器 	登録 1156545 号 包装用缶 	登録 1141039 号 包装用瓶 	登録 1132318 号 化粧品用容器 
登録 954100 号 包装用容器 	登録 1106294 号 包装用容器 	登録 1131855 号 包装用瓶 		

他の意匠分類との関係(含まれない物品、意匠)

容体部の径:口部(蓋部)の比が4:3未満を細口とする。
容体や蓋の径が変化するものについては、容体部は最大径の値、
蓋部については容体と接する部分の径の値とする。
4:3以上のものはF4 - 712(円柱型)へ。

一組の六面図において蓋と包装用容器本体が組み合わ
わされているものは、その状態の外形状から判断す
る。
なお、蓋が二重になっている場合は、容器本体に直接
取り付けられる蓋との態様で判断する。

F4 - 712

登録 1141927 号 包装用容器



F4 - 712

登録 1283429 号 包装用びん



分類付与運用メモ(付与優先関係、懸案事項など)

素材は問わない。
 平面形状がほぼ円形に収まっているものに付与する。

容体の中間部が、多角柱状など円柱形状でなくても、円柱を基本として面取りした態様のものなど、平面視で外形形状が円形をなるものを含む。

容体全体が多角柱状の容器はF4 - 730



具象的な立体表現があっても、部分に留まる場合はこの分類を付与する。

過去に分類した物品の名称

包装用容器	包装用瓶	包装用缶
ボトル	カップ付うがいすり用包装容器	化粧品収納チューブ
包装用壇	ストッパー付ボトル	スポイト付包装用容器
点眼器	樹幹注入剤用包装容器	農薬用包装容器
ガラス撥水剤充填用容器	噴霧器用缶	瓶
容器	洗浄剤収容容器	包装用チューブ
飲料容器	開封具兼替え栓付き包装用缶	液体包装用容器
液体保存用瓶	固形化粧品用包装用容器	開封具付き包装用缶
包装用エアゾール容器	飲料水用容器	化粧品用容器
洗眼液容器	ベンダー用ドリンクびん	化粧品用包装容器
包装用びん		